

TESE（精巣精子採取術） 説明書・同意書

TESE の方法には「Simple TESE」と「Microdissection-TESE (Micro-TESE)」の2種類があります。

Simple TESE：閉塞性無精子症や射精障害のように、射精された精液の中に精子を認めないだけで精子形成機能に問題がなく、高い確率で精子が回収できると予想された症例が適応となります。精巣のごく一部の組織を採るだけで精子を回収できる可能性が高く、創の大きさも小さくすみます。

Microdissection-TESE：精子形成が低下している非閉塞性無精子症の場合に適応となります。顕微鏡で精巣の中をくまなく観察し、精子がいる可能性の高い太い精細管を採取して精子を探します。

Simple TESE の手術は、まず陰囊皮膚を切開し、次に白膜を切開します。そこから精巣組織を採取します。

Micro-TESE は、さらに精細管を顕微鏡（手術用）を用いて観察します。「太く、屈曲している、白濁している」精細管には精子が作られている可能性があります。これを何ヶ所か採取します。採取が終われば白膜、皮下、皮膚を縫合し終了になります。

※手術は**局所麻酔**で行います。

※手術時間は、およそ Simple TESE=**15分** Micro-TESE=**1時間半** です。

※合併症としては、**出血・感染症・精巣萎縮・男性ホルモン低下**が考えられます。

※**精子が採取出来ない可能性があります。**

※**自費診療**です。

※リサーチ用に組織をごくわずかに頂く可能性があります。

リプロダクションクリニック 理事長 石川 智基

患者記入欄 「TESE」に 同意します 同意しません

患者 ID _____ 署名(直筆) _____ 同意年月日：20 ____ / ____ / ____

(未成年の場合) 親権者署名(直筆) _____ 同意年月日：20 ____ / ____ / ____

住所 _____

必ずご本人がそれぞれ直筆でご署名をお願いします。